

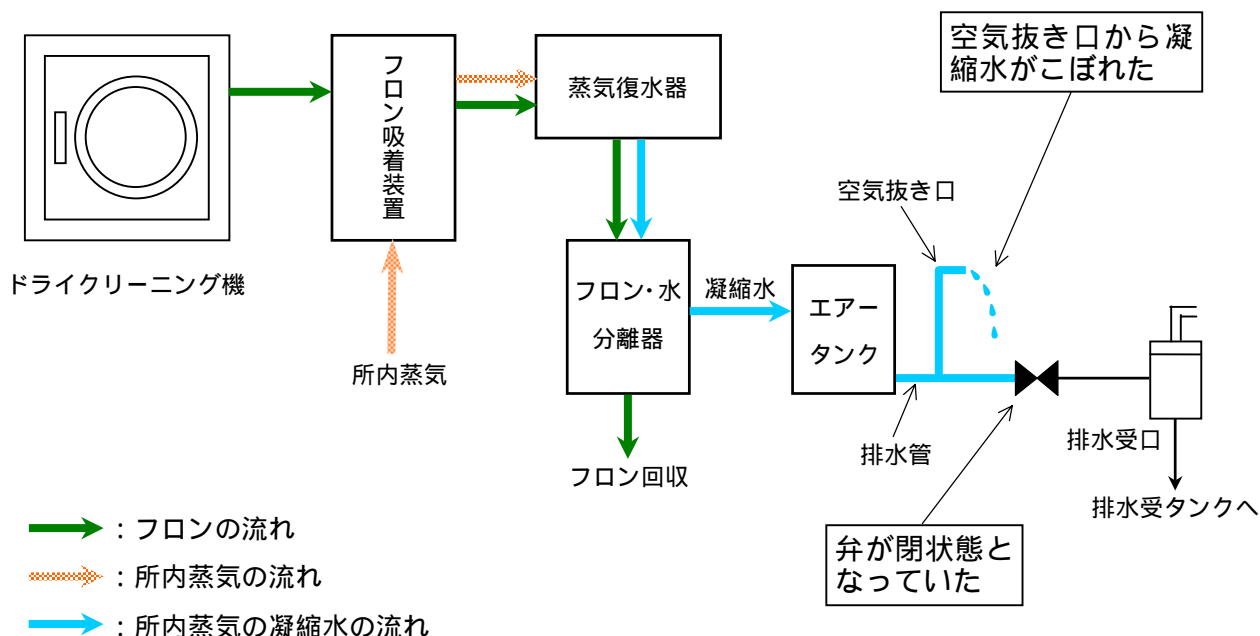
ドライクリーニング設備からの水漏れについて

8月13日午後3時30分頃、サービス建屋内の洗濯設備室にて、ドライクリーニング機A号機を運転していたところ、排水管の空気抜き口から水がこぼれているのを確認しました。こぼれた水は、ドライクリーニング機で用いているフロンを回収する際に使用する所内蒸気が凝縮したもので、量は約5.7リットル、放射能は含まれていませんでした。こぼれた水は拭き取りました。

外部への放射能の影響はありません。

原因は、前日に行ったドライクリーニング機点検後の試運転の際、性能調査のために閉めた排水管の弁を試運転終了後に開け忘れたことによるものです。

今後、試運転時には、弁の開閉状態をチェックリストにて確実に確認するよう作業管理の徹底を図ることとします。



水漏れの状況